

CARLYLE

報道関係各位

2021年6月30日

カーライル・ジャパン・エルエルシー

カーライル・グループ、元ロクシタンジャポン株式会社代表取締役社長・会長の鷹野志穂氏を シニア・アドバイザーに任命

世界有数の投資会社であるカーライル・グループ（本社：米国ワシントン D.C.、日本代表：山田和広、以下「カーライル」）は、元ロクシタンジャポン株式会社の代表取締役社長・会長の鷹野志穂氏が、カーライル・ジャパンのシニア・アドバイザーに7月1日付で就任することをお知らせいたします。

鷹野氏は、消費財・小売業界における30年以上の経験を生かし、同業界におけるカーライルの新たな投資機会の発掘や評価を含めた投資活動全般について助言を行う予定です。

カーライル・ジャパンの山田和広代表は、「鷹野氏は、消費財・小売業界におけるグローバル企業の成長を牽引してきた実績を有するトップクラスのビジネスリーダーです。鷹野氏がこれまで培ってこられた豊富な実務経験や業界知見、ネットワークは、我々カーライルのチームと投資先企業に多大な価値をもたらすものと確信しております。カーライルが、消費財・小売業界における投資活動を拡大していく中で、豊富な実績をお持ちの鷹野氏をシニアアドバイザーとしてチームに迎え入れることができ、大変嬉しく思います」とコメントしました。

また、鷹野氏は、「カーライルは、日本における長い投資活動の歴史を有しており、日本企業にとって信頼できるパートナーとして確固たる地位を築いています。カーライルの確かな投資経験、日本企業との強固なパートナーシップ、そして価値創造の実現力には感銘を受けました。今後、カーライルチームとの緊密な連携のもと、新たな投資機会の発掘や投資先企業の持続的な成長を支援できることを楽しみにしています」とコメントしました。

鷹野氏は、ロクシタンジャポン株式会社にて2004年～2015年に代表取締役社長、2015年～2016年に代表取締役会長を務めるなど、数々の要職を歴任しました。同氏のリーダーシップのもと、2001年に5店舗だった直営店は、2017年には100店舗以上に拡大し、年間売上高は300億円規模に成長しました。それ以前は、ブーツ、コカ・コーラ、イヴ・サンローラン・パルファン、明治乳業（現・株式会社明治）など、グローバルおよび日本の大手消費財企業に在職し、幅広い業務に従事しました。

カーライルは、日本における中核産業分野の投資先企業を支援する、シニア・アドバイザーとオペレーティング・エグゼクティブのチームを擁しております。今回の鷹野氏の就任により、同チームは10名体制となり、今後も拡大予定です。カーライルは、事業承継案件およびカーブアウト案件において、日本企業の海外展開の拡大、

CARLYLE

事業効率の改善、経営インフラの強化を支援してきた豊富な実績を有しており、これまでに 27 件の投資を実行し、エグジットは 18 件、内 IPO は 8 件に上ります。

カーライルは、日本およびグローバルの消費財・小売業界において、2021 年 3 月 31 日現在、累計 135 件以上、総額 185 億ドル以上の投資を行ってきました。これらの投資先には、モンクレール、おやつカンパニー、名水美人、ゴールデンゲース、シュプリーム、マクドナルド（中国）、トキワ、逸仙電商（完美日記を運営）、エブリマン・ジャック、エンド（END.）、ビューティカウンターなどがあります。

カーライル・グループについて

カーライル・グループ(CG:NASDAQ)は、深い業界知識を有し、グローバルに展開する投資会社で、「グローバル・プライベート・エクイティ」「グローバル・クレジット」「インベストメント・ソリューションズ」の 3 つの分野で投資活動を展開しています。カーライルの目的は、関連する投資家、投資先企業、社会の為に投資を行い、価値を創造することであり、2021 年 3 月末時点の運用資産は総額で 2,600 億ドルに上ります。現在、世界 5 大陸の 29 拠点に 1,800 名以上の社員を擁しています。カーライルは、日本に特化した円建てのバイアウト・ファンド、「カーライル・ジャパン・パートナーズ」を運用しており、これまでに国内で 27 件の投資を実行しています。また、日本企業の海外展開、事業効率の改善、経営インフラの強化などを支援してきた実績を有します。

詳しくは、www.carlyle.com をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

Kekst CNC 大谷 みな子、斎藤 愛、田辺 圭弥

電話番号：03-5156-0190 / 03-5156-0189 / 03-5156-0102

Email：carlyle@kekstcnc.com